

2020 年 3 月 19 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

弊社投資信託の基準価額の下落について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

足許の市場動向と弊社投資信託の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

弊社投資信託への影響

ファンド名	2020 年 3 月 18 日 基準価額(円)	2020 年 3 月 19 日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
T&D Jリートファンド限定追加型 1402	8,719	8,041	▲678	▲7.78
T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロブル・コース	6,577	6,235	▲342	▲5.20
T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)リアルブル・コース※1	3,839	3,536	▲303	▲7.89
T&D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドルブル・コース※1	3,743	3,469	▲274	▲7.32
米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース	2,313	2,087	▲226	▲9.77
米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース	2,994	2,689	▲305	▲10.19
豪州高配当株ソイン α ファンド(毎月分配型)※2	1,309	1,208	▲101	▲7.72
ブラジル株式ソイン α ファンド(毎月分配型)ツイン α ・コース※2	592	514	▲78	▲13.18
ブラジル株式ソイン α ファンド(毎月分配型)シングル α ・米ドルコース※2	1,461	1,261	▲200	▲13.69

(騰落率は小数点第 3 位四捨五入)

ファンド名	2020年 3月18日 基準価額(円)	2020年 3月19日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
資源ツインαファンド(通貨選択型)ブラジルリアルコース ^{※2}	333	249	▲84	▲25.23
資源ツインαファンド(通貨選択型)トルコリラコース	427	347	▲80	▲18.74
資源ツインαファンド(通貨選択型)米ドルコース	682	564	▲118	▲17.30
モルガン・スタンレー社債/マルチアセット運用戦略ファンド 2018-12	9,281	8,752	▲529	▲5.70
モルガン・スタンレー社債/マルチアセット運用戦略ファンド 2019-03	9,224	8,696	▲528	▲5.72

(騰落率は小数点第3位四捨五入)

◆ 市況情報

	2020年 3月17日	2020年 3月18日	騰落率 (%)
東証 REIT 指数	1,530.43	1,405.69	▲8.15
JP モルガン CEMBI ブロード・ディバースファイド	410.71	394.43	▲3.96
iシェアーズ 米国不動産 ETF(米ドル建て)	70.63	63.68	▲9.84
S&P/ASX 200 Index	5,293.41	4,953.20	▲6.43
iシェアーズ MSCI ブラジル ETF(米ドル建て)	25.30	21.39	▲15.45
原油先物価格	26.95	20.37	▲24.42
金先物価格	1,525.80	1,477.90	▲3.14

(小数点第3位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月17日と3月18日を比較しています。
 JP モルガン CEMBI ブロード・ディバースファイドは Non Investment Grade、米ドル建て、トータルリターンです。
 原油先物はWTI原油先物、金先物はCOMEX金先物の価格を使用しています。
 原油先物価格の単位は米ドル/バレル、金先物価格の単位は米ドル/トロイオンスです。

	2020年 3月17日	2020年 3月18日	騰落率 (%)
MS DIRS インデックス 2018-12	10,139.91	10,121.86	▲0.18
MS DIRS インデックス 2019-03	9,995.69	9,982.90	▲0.13

(小数点第 3 位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月17日と3月18日と比較しています。

	2020年 3月17日	2020年 3月18日	騰落率 (%)
ユーロ(対円レート)	118.46	117.77	▲0.59
ブラジルリアル(対円レート)	21.54	20.79	▲3.49
豪ドル(対円レート)	64.50	62.64	▲2.89

(小数点第 3 位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月17日と3月18日と比較しています。

為替レートは、米国東部時間午後 4 時のレート、単位は円です。

ブラジルリアル(対円レート)、豪ドル(対円レート)は※1 ファンドに適用しています。

	2020年 3月17日	2020年 3月18日	騰落率 (%)
米ドル(対円レート)	107.38	108.49	1.02
豪ドル(対円レート)	64.17	63.15	▲1.59
ブラジルリアル(対米ドルレート)	0.1992	0.1954	▲1.89
トルコリラ(対米ドルレート)	0.1566	0.1543	▲1.44

(米ドルと豪ドルおよび騰落率は小数点第 3 位四捨五入、
 ブラジルリアルとトルコリラは小数点第 5 位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月17日と3月18日と比較しています。

為替レートはWMロイター社が発表するロンドン時間午後 4 時のレートです。

米ドル(対円レート)と豪ドル(対円レート)の単位は円です。

ブラジルリアル(対米ドルレート)とトルコリラ(対米ドルレート)の単位は米ドルです。

豪ドル(対円レート)、ブラジルリアル(対米ドルレート)は※2 ファンドに適用しています。

出所:東京証券取引所、JP モルガン社、スタンダード&ブアーズ、モルガン・スタンレー、ブルームバーグ

◆ 足許の市場動向

2020年3月18日の世界の株式市場は、トランプ米大統領が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため米国とカナダの国境も一時閉鎖すると発表したことや、米国の自動車大手3社をはじめ複数の企業が生産やサービスの一時停止や縮小を決定したことなどから、比較的良好だと見られていた米国を含め、世界的な景気減速が深刻化すると懸念が一層強まったため、大幅に下落しました。また、各国で新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、税収が減少し政府支出の拡大が不安視される中、感染拡大の被害が深刻なイタリアで国債の利回りが急上昇したため、市場のリスク回避の動きがさらに強まりました。各国での国境管理の強化や経済活動や企業活動の縮小によってヒトやモノの移動が停滞するという観測などから原油に対する需要の減速懸念が強まる中、サウジアラビアが過去最高の原油生産水準を数ヶ月間維持する意向を明らかにし、ロシアとの増産競争の激化が意識されたことなどから原油先物価格が1バレル20米ドル台まで下落し、関連する銘柄や資源輸出への依存度が高い国の通貨が売られる展開となりました。

このような市況の下、ファンドの基準価額が前営業日比で5%を超えて下落しました。

◆ 今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大に終息の目途が立たず、世界経済に悪影響を及ぼすことが金融市場の不安材料となっています。株式市場では、世界的な金融緩和局面が長期にわたり継続していたことから世界の投資マネーが流入し、主に割高感が意識されていた銘柄が大きく売られたことなども株価指数の大幅下落につながっています。世界的な生産活動や消費の停滞が懸念される中、投資家がリスク回避姿勢を強めており、金融市場では当面変動性の高い展開が続くと想定されます。しかしながら、各国で感染拡大の影響を受ける企業の救済やサプライチェーンの見直しといった政策が発表されているほか、家計の救済策も検討されており、中央銀行も金融面での支援を表明しています。各国の中央銀行は金融市場の安定化に向けて協調姿勢を示しており、政策が企業金融を円滑化させ、多少の時間を要しても金融市場の安定につながることを期待されます。感染拡大が実体経済に及ぼす影響や政策の効果を見極めながら各国が適切な対策を続けることで、投資家心理が落ち着きを取り戻すことが見込まれます。また、各国の感染拡大防止への取り組みによって新型コロナウイルス感染拡大に終息の目途が立つことで、金融市場は健全さを取り戻し、株式市場については割安となった銘柄を中心に株価が回復に向かうとみています。原油市場については、世界的な景気減速懸念を背景とした原油の需要減少の見通しや、原油価格の下支えとなっていた産油国の協調減産の足並みの乱れへの警戒感などから当面は上値の重い展開が見込まれます。

以上

- * 文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および
- * 東証 REIT 指数は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。
- * JP モルガン CEMBI ブロード・ディバーシファイドについて、指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は JP モルガン社に帰属しております。JP モルガン社は、指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。JP モルガン社は指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。
- * iShares®(i シェアーズ®)はブラックロックの登録商標です。ブラックロックは「米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース/円ヘッジ・コース」について出資、発行、保証、販売及び販売の促進をするものではありません。またブラックロックは、「米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース/円ヘッジ・コース」への投資についてなんら意見を表明、あるいは保証するものではなく、ファンドにかかる業務、営業、トレーディング及び販売に関して、一切責任を負うものではありません。
- * iShares®(i シェアーズ®)はブラックロックの登録商標です。ブラックロックは「ブラジル株式ツイン α ファンド(毎月分配型)ツイン α ・コース/シングル α ・米ドルコース」について出資、発行、保証、販売及び販売の促進をするものではありません。またブラックロックは、「ブラジル株式ツイン α ファンド(毎月分配型)ツイン α ・コース/シングル α ・米ドルコース」への投資についてなんら意見を表明、あるいは保証するものではなく、ファンドにかかる業務、営業、トレーディング及び販売に関して、一切責任を負うものではありません。
- * モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド又はその関係会社は、MS DIRS インデックス2018-12および MS DIRS インデックス2019-03の独占的所有権を有しています。モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド又はその関係会社及びデータの作成又は編集に関与又は関係する他の当事者は、いかなる場合も、いかなる者に対しても、同指数並びにこれらに関連するデータの正確性(計算上の過誤・遺漏を含む)、完全性、適時性又は利用可能性、同指数の使用から得られる結果又は過去、現在若しくは将来の運用成績、又は同指数に基づく金融商品への投資の妥当性を、明示的にも黙示的にも保証し、推奨するものではなく、かつ、同指数の利用又は使用に関連して発生することのある、いかなる損害、費用又は損失に対しても責任を負いません。また、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド及びその関係会社は、当資料に記載されている情報に関して確認又は検証を行っておらず、これらの情報に関連して、記載内容及び情報の過誤に関する表明若しくは保証(明示的か黙示的かを問いません)又は情報の遺漏を含み、いかなる責任も負いません。当資料に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています

当資料はT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.40%(税込)

信託財産留保額・・・上限 解約金額・償還金額の1.00% または1口(設定時1口1万円)あたり250円

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 年2.035%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。